

あきは 区役所だより

毎月第1・3日曜日発行

花と緑に囲まれた 笑顔咲きそろう にぎわいのあるまち 秋葉区

令和2年(2020年) 12月20日 第329号

編集・発行 新潟市秋葉区役所(制作:地域総務課)
〒956-8601 新潟市秋葉区程島2009番地
電話 0250-23-1000(代表)
FAX 0250-22-0228
ホームページ <http://www.city.niigata.lg.jp/akiha/>
Eメール chiikisomu.a@city.niigata.lg.jp

秋葉区 人口:76,580人(-29) 男:36,829人(+2) 女:39,751人(-31) 世帯数:30,475世帯(+29) 令和2年11月末現在(カッコ内は前月比、住民基本台帳による)

「SLばんえつ物語」号再開

「SLばんえつ物語」号が8月1日から運転を再開しました。久しぶりに新津の空に響いた汽笛の音と広がる黒煙に、多くの人々が興奮しながらその勇姿を見届けました。



お祭りはラジオで!花火はリモートで!

今年のお祭りは、ラジオでお囃子を流し、お祭りの気分をお届けしました。また、あきはなびはオンライン中継が行われ、新型コロナウイルス終息の願いを込めて、秋の夜空に打ち上げられました。



石油の世界館リニューアル

サウジアラビアの国営石油会社からの寄付金により、石油の世界館がリニューアルしました。新津油田の成り立ちを紹介する映像コンテンツが新たに作られ、多くの方に来館いただいています。



市民ミュージカル「走れ!ロコモーション」大成功

フェイスシールドやマスクを着用しての練習や、当日の鑑賞者席も半数にするなど、新しい方法での開催となりましたが、無事に公演を終えることができました。



秋葉区の1年を振り返って

▲ ♪ 🍷 Akiha2020 🍷 ♪

令和2年も残すところあとわずかになりました。今年は新型コロナウイルスの感染拡大により、さまざまな制限を受け、変化の多い年となりました。今号では、秋葉区のこの1年の出来事を写真とともに振り返ります。

アザレアの新品種の発表

新潟県が育成したアザレアの新品種が発売開始しました。名前は「ひろか」と「スノーシャイン」。ひろかは小さなピンクの花がかわいい品種、スノーシャインは大輪の白い花にピンクが混じる品種です。秋葉区と南区の農家さんが丹精込めて育てており、明るい話題を届けてくれました。



アザレア新品種「ひろか」



アザレア新品種「スノーシャイン」

新成人をアキハスムエールで応援

秋葉区恒例の成人式は中止となりましたが、新成人を区を挙げて応援しました。ラグビーの稲垣選手、プロ野球の笠原選手からのお祝いメッセージのほか、区内の団体の協力により秋葉区への愛着を印象付ける品々「アキハスムエールセット」が贈られました。



稲垣啓太選手(ラグビー)



アキハスムエールセット



笠原祥太郎選手(野球)

皆さんの善意が集まりました

区内の事業所などから、たくさんのマスクが寄付され、小中学校や保育園、介護施設などに配布されました。また、ごみを収集する作業員への温かい感謝の手紙が届きました。



テイクアウトのお店が増えました

飲食店を応援するテイクアウトフェアが新津商工会議所、小須戸商工会で実施され、多くの人にご利用いただいています。引き続き秋葉区のお店を応援しましょう!



みんなに広がる新しい生活様式

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、さつきちゃんとゆうたくんが、保育園や小学校を訪れて、マスクの着用や手洗いなど、みんなに新しい生活様式を広めています。

